

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度／2024年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	1,541	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	341	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.52	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（10月～9月）					
前々々年度（令和4年度／2022年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	8,852,608	円	利用者に支払った賃金総額	8,840,132	円
			収支	12,476	円
前々年度（令和5年度／2023年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	33,508,439	円	利用者に支払った賃金総額	33,496,701	円
			収支	11,738	円
前年度（令和6年度／2024年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	34,814,951	円	利用者に支払った賃金総額	34,797,257	円
			収支	17,694	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和6年度／2024年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている			◎利用者を職員として登用する制度を定めている			在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件		
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			◎短時間勤務に係る労働条件を定めている			◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項					
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている			◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている					

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和6年度／2024年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ		
◎研修計画を策定している			◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している			◎先進的事業者の視察・実習の実施している		
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。			※研修、学会等名			もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている		
※研修名 知識・能力向上研修会			実施日 12月8日			※先進的事業者名		
研修講師 なのはな社会保険労務士事務所 代表 原田祥子			※学会誌等名 はぐくみ学会			実施日/参加者数		
実施日・受講者数 1月26日 22人			掲載日 12月12日			※他の事業所名 株式会社Sprout 様（スプラウト 様）		
			利用者支援の更なる向上を目指す為に事業所の事例共有			実施日/参加者数 11月15日 1人		
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置		
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。			◎職員の人事評価制度を整備している			◎ピアサポーターを配置している		
鴻巣市役所 こども応援課			◎当該人事評価制度を周知している			◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している		
主催者名			人事評価制度の制定日 2023年3月31日			※配置期間 月 日～ 月 日		
日時 6月5日 13時00分～			人事評価制度の対象職員数 17名			就業時間		
内容 販路拡大			うち昇給・昇格を行った者 13名			職務内容		
			当該人事評価制度の周知方法					
			周知文の配布					
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等					
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている			◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている					
※評価を受けた日 月 日			※認証を受けた日 月 日					
第三者評価機関			規格等の内容					

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。